

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（総合病院高の原中央病院 第1報）

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院の1つの入院病棟において、入院患者14人及び職員4人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、当該入院病棟において院内感染（クラスター）が発生したと判断しました。

1 発生場所

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院（所在地 奈良市右京 1-3-3）

2 感染者の概要（合計18人）

(1) 経緯

入院病棟A 8月3日、職員1人が発熱を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。同入院病棟に係る職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者14人及び職員4人（初発感染者1人を含む）の計18人の感染を確認しました。

(2) 感染者（計18人）

ア 入院患者14人（市内14人）

【内訳】性別：男性7人、女性7人

年代：50代2人、70代3人、80代7人、90代2人

イ 職員4人（市内1人、市外3人）

【内訳】性別：女性4人

職種：医師1人、看護師1人、看護補助者2人

年代：30代2人、40代1人、50代1人

3 病院の対応

・8月4日～

- ・当該入院病棟の消毒を実施。
- ・当該入院病棟の入院患者及び職員に検査を実施。
- ・感染予防策の強化、徹底。
- ・当該入院病棟の新規入院を休止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。